

「TPPと被災地の農業」のお知らせ

日時 : 2016年5月7日（土）午後1時30分～4時30分

会場 : 文京区民センター 3-D会議室

東京都文京区本郷4-15-14 : 地図を参照

テーマ : 「TPPと被災地の一次産業(仮)」

趣旨 : 30もの条項がある TPP(環太平洋経済連携)協定は、日本社会に多大な影響を与える可能性がある。特にアメリカが協議に参加し、追加した「9条:投資」と「11条:金融サービス」が問題で、投資家の利益を保護するためのISDS(投資家と国家間の紛争解決)条項によって、日本が多額の不利益をこうむる危険性がある。

また東北の被災地では、資本の論理による地域性を軽視した経済効率一辺倒の復興策が、農業や漁業などにおいても進んでいる。

こうしたTPPと被災地の農業の動きについて考える。

講師 西村 一郎

日本科学者会議食糧問題研究委員会

参加費 : 無料。

JSA会員も非会員の方も、ぜひ誘い合わせでご参加ください。

申込先 : 日本科学者会議（JSA） 東京都文京区湯島1-9-15 茶州ビル9階

Tel 03-3812-1472 Fax 03-3813-2363

E-mail zenkoku@jsa.gr.jp <http://www.jsa.gr.jp>

文京区民センター:

アクセス: 地下鉄 春日 (大江戸線、三田線)、後樂園 (丸の内線、南北線)、JR (水道橋)

東京都文京区本郷 4-15-14

